

上伊那

日刊

長野日報

Nagano Nippo

ご購入ありがとうございます

5月15日(金)

発行所 長野日報社

〒392-8611 諏訪市高島3 ☎0266-52-2000(代)

©長野日報社2020

ネット活用授業 教職員が研修

駒工高

駒ヶ根工業高校(駒ヶ根市)は14日、教職員を対象にインターネットを活用した授業の研修会を同校で行った。21人が参加。同校情報技術科の下澤克子教諭を講師に、Google(グーグル)が提供するツール「G Suite(ジースイート)」を使い、生徒への課題提出や問題作成などの方法について知識を深めた。

ICT(情報通信技術)授業が推進され、同校は、校内

の無線通信Wi-Fi(ワイファイ)環境やICT機器の整備に合わせ、県教育委員会でも推奨している「G Suite」の導入を検討していた。新型コロナウイルスの影響で休校が続く、18日から分散登校が始まるが、通常授業再開への見通しが難しく、授業手段を確保するため、導入を早めた。

「G Suite」を使った研修会は今回が初めて。参加者は1人1台ずつパソコンを使い、下澤教諭に教わりながらさまざまな機能を体験。生徒への課題の出し方をはじめ、課題の提出状況や成績の確認、問題作成の方法などを学んだ。

下澤教諭は「休校期間中だけでなく、通常の授業でも振り返り学習などに使ってほしい。環境が整うとより使いやすくなる。それぞれで研究を進めるなど、これをきっかけにしてほしい」と話した。(藪原麻理子)

「G Suite」を使った研修を受ける教職員

